



城田 瞬浩

Shirota Tokihiro

国税専門官 令和5年採用

枚方税務署 資産課税部門

対応力が身に付けられる

風通しがよく相談しやすい職場



Question

1

現在の仕事内容について教えてください。

私は資産課税部門に所属しており、主に相続税・贈与税及び資産の譲渡に係る所得税の調査事務・申告相談事務などを担当しています。

税務調査では、納税者の方と直接会って申告内容を聴取し、適正な申告が行われているかどうか精査します。

また、調査以外にも、提出された申告書の内容が正しく記載されているか確認したり、納税者の方から申告相談を受けたりしています。

正直者が馬鹿を見る世の中にならないために、適正かつ公平な課税の実現に向けて日々の職務に取り組んでいます。



Question

2

職場の雰囲気について教えてください。

税務署には怖いイメージや堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、実際は、風通しがよく和気あいあいとしたコミュニケーションの取りやすい職場です。

私も税務署に配属される前は厳格な雰囲気を想像していましたが、配属してみると、上司や先輩方が気さくに話しかけてくださいますし、何か困ったことがあれば周りの方がフォローしてくれます。

仕事の進め方などを検討する際に、分からないことがあれば、経験豊富な上司や先輩方が親身になって相談に乗ってくれます。



Question

3

仕事をする上で困った時はどのように解決しましたか。

調査や申告相談をする上で困ったことがあれば、上司や先輩方に相談し、内容を検討した上で結論を出すようにしています。

資産課税部門が担当する税目は大きな金額を扱うことが多く、調査や申告相談の際は的確な回答が求められます。納税者によって相続や譲渡の内容が大きく違うため、日々、それぞれに対応していく能力を身に付けることが必要です。

仕事をする上で、難しく困ることがたくさんあるかと思いますが、悩んだ時には一人で抱え込まず、周りの人に助けてもらうことが大切だと思います。



Message

税務の職場は、高い専門知識が求められ、覚えることの多い大変な職場ではありますが、税のスペシャリストとしてやりがいのある仕事だと私は感じています。

職場の仲間と協力し、困難を乗り越えたときの達成感には、計り知れないものがあります。

また、適宜、年次休暇を取得したり、出産休暇や育児休暇などを取得している職員も周りに多くいるため、ワークライフバランスを大事にしている職場だと感じています。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！